
東方戦史録

光学式

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

東方戦史録

【Zマーク】

N40350

【作者名】

光学式

【あらすじ】

ある日、玄関先で奇妙な御札を見つけた、それを初めに惣一の幻想郷の生き残る（世はサバイバル）が始まる…！

プロローグ（前書き）

下手ですが、どうぞ読んで見てください！！！
・・あと、本当にできればいいんで感想をお願いしますーーーーー。
。）＝ペコ

プロローグ

- プロローグ -

俺は楽しい夏休みを過ぎます予定だ・・・

・・いや絶対に過ぎます・・絶対に

コンビニの店員

「ありがとうございます」

俺は足早にコンビニを出た

惣一

「暑い・・・」

それにしても暑い、これが異常気象ってやつか・・

惣一

「さて……帰つてアイスでも食つかーー!」

惣一 「はー やつと着いた」

「コンビニをでて20分、この時間が惣一には1時間にも感じた

惣一は部屋に入りしつとした

惣一
「ん?」

惣一の足元に少し汚れた手紙があつた

惣一
「なんだ? この手紙は・・朝にはなつかたぞ」

惣一は手紙を拾つた・・今思えば拾つていなかつたら、きっと・・
いや

絶対、最高の夏休みにならなかつただうな。

惣一
「・・開けてみるか」

惣一は封を切つた中身は

惣一
「御札?」

よく妖怪の映画で見る様な、そんな感じの御札

惣一

「う～ん何か赤い字（字なのか？）で何か書いてあるけど、読めない・・」

—赤い御札を見つけて1時間後—

惣一はネットで御札を調べてた
しかし何一つ情報の収穫が得なかつた

惣一

「ダメ～だこりや」

惣一はゴロンと倒れて、赤い御札を見た

惣一

「まったくいいつせいで、1日が無駄になりそうだぜ・・そういえば

惣一はふと、時計を見た

惣一

「これを見つけてから約1時間がたったか・・・」

惣一はふと思つた、なんでこの御札の事真剣に調べてんだ？・

急に馬鹿馬鹿しくなってきた

惣一

「あーあ

惣一が御札を投げたその瞬間！！

ビカ！！

惣一

「うわーー」

その言葉を最後に氣を失つた

プロローグ（後書き）

初投稿です！！なんかぐだぐだですね・・・すんません
・・・これ続けていいのか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4035o/>

東方戦史録

2010年10月19日21時50分発行